

えぐね

「えぐね」は、日本三大散居村の地、胆沢扇状地の屋敷の北西側に木を森のように植えて、冬の季節風から屋敷を守る防風林です。快適な住環境を形づくり、日本の原風景を代表する景観を生み出しています。本校が胆沢の地や人々にとってなくてはならない「えぐね」のような存在であり続けたいと願い、校報の名前にしています。〈学校HP [tps://isawachu.edumap.jp](https://isawachu.edumap.jp)〉

一日人権擁護委員

いさわ秋祭りの中で、一日人権擁護委員委嘱と啓発活動取組が行われました。生徒会を代表して、会長の佐々木昇太郎さん、副会長の大内凜さんが参加しました。家庭、地域、学校など、人権を視点としてみようとする気持ちは、日ごろからもち続けたいものだと感じています。



資源回収

予定通りに活動を進めることができました。4カ所の回収場所では、PTAの皆様や多くの生徒達の参加もあり、無事終了することができました。ありがとうございました。回収総量10,300kg、益金43,300円となりました。子どもたちの活動の一助としていきます。



地区文化発表会・美術展

文化発表会では3年A組が合唱を披露しました。美術展には技術・家庭科の作品、美術科の作品が展示されました。どちらも胆沢中を代表しての表現活動となりました。多くの方に見ていただきました。ありがとうございました。



胆沢中学校公開研究会

奥州市教育委員会の指定による研究発表と授

業公開を行いました。当日は200名を超える
参観者が来校し、生徒の様子を中心に、授業を
見ていただきました。緊張感もある中でしたが、
生徒たちは考えたことを発表し、仲間と関わり
をもって進める学習活動に取り組んでいまし
た。また、係（駐車場、受付、接待）として保
護者の皆様にもご協力いただきました。ありが
とうございました。

おかげさまで無事研究会を終えることがで
きました。今後も子どもたちの学ぶ力を高める
ための授業改善を進めてまいります。

天文教室

3年生を対象にキラリ奥州市天文教室を開
催しました。この学習会は奥州市と国立天文台
水沢V L B I 観測所が出前授業として実施し
ているものです。講話ではブラックホール観測
のお話と映像資料（シミュレーション）を使っ
ての自転・公転のお話があり、星や宇宙（天文
学）への理解を深める時間となりました。

父母会連絡会

今年度2回目の連絡会を行いました。今回は
各部コーチへの委嘱状交付と後期の活動に関
する情報交換を主な内容として進めました。
改めて、普段からの工夫した取組に深く感謝申
し上げると共に、今後も子どもたちの成長につ

ながるご支援・ご協力をお願いします。

6年度公立入試

報道でも紹介されていますが、来年度の入試
について要項が示され、概要が明らかになって
います。今回の入試（県立、市立、支援学校）
は、面接再開が示されていますが、基本的にこ
れまでの形式で実施されます。ご不明な点はそ
の都度お問い合わせくださるようお願いしま
す。尚、7年度からは大幅な変更となります。

高1調査 ②5 「願う職業」

子にどのような職に就いてほしいか？

収入の多い職	23. 3%
社会的な地位や信用のある職	16. 1%
子ども自身が望む職	80. 2%
世の中の役に立つような職	27. 7%
安定した職	56. 1%
家業や親の職を継いでほしい	1. 7%
職は問わない	8. 6%

収入が安定していて、子どもにとって楽
しい仕事、希望した職業であってほしいと
願うのは、その通りだと思いました。さら
に専門知識や能力が活かせる業務内容で
あればよりよいだろうと思いました。今回
で本調査の紹介は終わりです。将来のこ
とは、卒業を迎える3年だけでなく、どの学年
でも折に触れ、話題にしてほしいと願って
います。